

## ■散策マップ・サブノートに関するこれまでの意見と反映概要

	これまでの意見概要	意見の反映状況
散策マップとサブノート	<b>散策マップ</b>	
	・有馬温泉の中だけでルートをもうけては。	・街中ルートを設定。
	・自然散策ルートで、西宮市山口周辺の <b>河岸段丘のズレ</b> などの特徴的なものを紹介しては。(宮田委員長)	・検討中
	・ <b>白水峡</b> は見やすく良いと思う。	・山のルートにて紹介。
	・温泉周辺だけでなく、下流域の学習要素も紹介する必要がある。(藤木委員)	・下流まで巡るルートを設定。
	・ <b>紅葉谷</b> が代表的なルートである。(香西委員)	・山のルートにて紹介。
	<b>サブノート</b>	
	・ <b>有馬三山</b> は、落葉山、灰型山、愛宕山をいう。	・不思議の学習要素として紹介
	・有馬温泉を中心に、山やお寺の <b>方向を示した図</b> があり紹介したい。(藤井委員)	
	・ <b>有馬一高槻断層帯</b> は現地で確認できるので紹介したい。(宮田委員長)	
	・ <b>白水峡</b> は見やすく良いと思う。 ・ <b>六甲山の風化</b> が場所によって異なる理由などを説明しては。(水野委員)	
	・有馬温泉は、 <b>狭い地域に多くの泉質</b> が含まれている。(水野委員、藤井委員、宮田委員長)	・素晴らしさの学習要素として紹介
	・ <b>癒しの森の活動</b> について触れてほしい。(藤木委員)	
・有馬温泉駅は神戸電鉄の中で最も <b>標高の高い位置</b> にあると聞いた。(稲垣委員紹介：中山校長)		